

東吾妻町 R9年度地域公共交通再編

再編案

(R8.9.29版)

1

東吾妻町 R9年度地域公共交通再編 再編案

目 次

- ◆ 地域公共交通の現状・課題
- ◆ 再編案の概要
- ◆ 運行形態の再編
 - 路線バス(路線定期運行)の見直し
 - デマンドバス(区域運行)の拡充
 - 坂上方面 通学支援体制
- ◆ 運賃等の再編
- ◆ 再編スケジュール(予定)

2

地域公共交通の現状・課題

【現状】

- 鉄道 JR吾妻線4駅(群馬原町駅、郷原駅、矢倉駅、岩島駅)
- タクシー 町内を営業エリアとしている町内事業者なし
- 高速バス ジェイアールバス関東 町内停留所2か所(群馬原町駅入口、東支所前)

● 路線バス等

➤ 運行している路線等

▶ 定時定路線 <路線定期運行>

- ・ 町内6路線あり、全て「委託路線」(①湯中子線、②大戸線、③天狗の湯循環線、④権田萩生線、⑤須賀尾線、⑥大柏木線)
- ・ バス事業者2社 関越交通:①～③ ローズキーン交通:④～⑥
- ・ 令和7年度から、全路線で200円均一運賃に変更。

▶ デマンド(電話予約型)バス <区域運行>

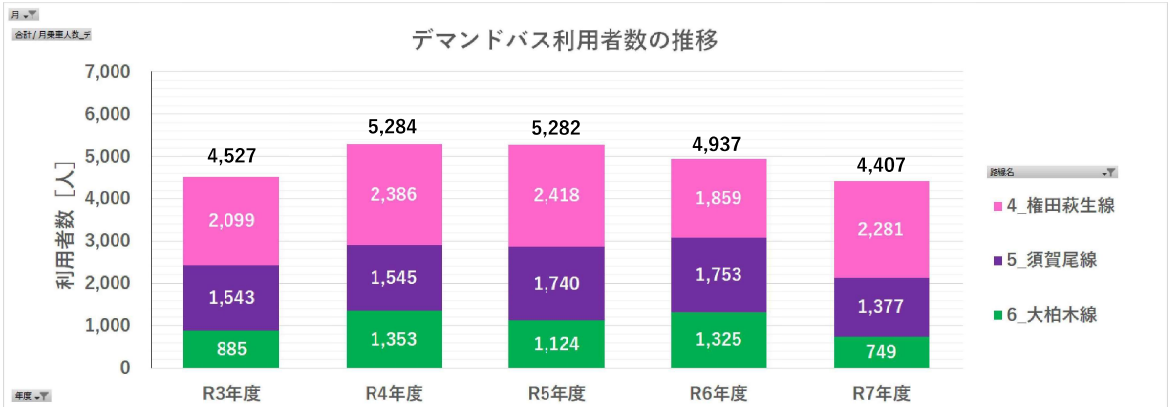
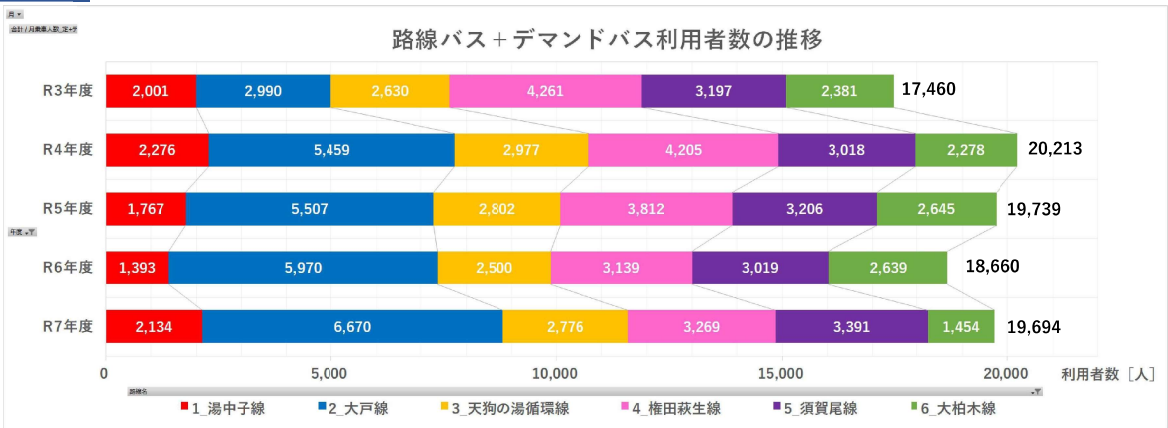
- ・ 坂上地区にて、R3.1から運行。誰でも利用可能。
- ・ 上記の④、⑤、⑥の車両を使用するため、朝は定時定路線、それ以降はデマンド型というハイブリッド方式
- ・ 電話予約することで、エリア内に約90か所ある乗降ポイント間を移動可能。(1乗車200円)

➤ 運行コスト

- ▶ 各バス事業者と、運行経費の赤字部分を町が負担するという協定のもとに補助金を支出
- ▶ 令和7年度は、全体で年間約7,000万円を公費より支出
 - ・ 6路線あるため、1路線 約1,200万円
 - ・ 権田萩生線については、一部高崎市が負担。(年間約350万円)
- ▶ ただし、国の特別交付税措置が8割あるため、町負担の実質は約1,400万円

地域公共交通の現状・課題

【現状】



【課題】 運行制度・利用状況・これまでのアンケート調査から **課題** が浮き彫りに

	路線バス	デマンドバス（現行）	アンケートの声
課題・問題点	● 便数が少ない ● バスが走っていないエリアも多い ● 通学に利用されている路線・時間帯を除き、利用が低調 ● 乗客0での運行が散見される（“空気を運んでいる”） ● 日・祝に運行していない	● 原町方面に行くために、大戸線への乗り換えが必須 ● 乗降ポイント数がそれほど多くなく、希望の位置で乗降できない可能性がある ● 認知度の低さ ● 日・祝に運行していない	● 利用したいが、そもそもバス停まで歩いて行けない。 ● タクシーのように自宅近くで送迎して欲しい。 ● 今後免許返納した場合、近くをバスが走っていないので、移動手段がなく、生活していけるか不安。 ● 税金を投じて運行しているので、もっと費用対効果も考えるべきでは。

地域公共交通の再編が求められる

5

東吾妻町 R9年度地域公共交通再編 再編案

目次

◆ 地域公共交通の現状・課題

◆ 再編案の概要

◆ 運行形態の再編

- 路線バス（路線定期運行）の見直し
- デマンドバス（区域運行）の拡充
- 坂上方面 通学支援体制

◆ 運賃等の再編

◆ 再編スケジュール（予定）

再編案の概要

【再編案の基本方針(コンセプト)】

- 町内の『交通空白』(※)を解消するため、デマンドバスの拡充と路線バスの再編を一体的に実施
※：日常生活や観光の際に必要な地域公共交通（バス、タクシー、鉄道）が十分に確保されていない状態やその地域のこと
- 運行ダイヤ（ルート・時刻）に縛られないドアツードア型の“フルデマンドバス”を導入し、観光にも利用できる「生活の足」の確保を図る。
- あわせて路線バスの見直しも行い、暮らしやにぎわいを支える持続可能な地域公共交通の構築をめざす。

7

再編案の概要

【デマンドバスの拡充(フルデマンドバスの導入)】

- “フルデマンドバス”とは？
 - デマンドバス（予約型の乗合バス）のうち、最も自由度が高いといわれる運行方式（※明確な定義は無し）
 - 運行ダイヤに縛られずドアツードア型で運行し、**自宅近く～目的地付近までの移動が可能**（※ バス車両の大きさ等による制約はあり）
 - 貸切ではなく乗合のため、同じ方向に向かう別の乗客を迎えにいくようなルート迂回等あり（※ 予約状況によっては乗合無しでも運行）
- 運行エリアを町内全域に拡大
 - 運行エリアを大幅に拡大し、町内全域を乗り換え無しで移動可能に
- A I 予約・配車システムの導入
 - 電話だけでなく、スマホアプリ等からの予約を可能に
 - A I を活用した最適な運行スケジュール生成により、運行効率の増加を図る

8

再編案の概要

【全体の運行形態】

- 現状を基本に、路線バスのうち利用の少ない路線と利用の少ない時間帯をフルデマンドバスに置き換える
 - 「湯中子線」、「天狗の湯循環線」は路線バスとしては廃止し、朝からフルデマンドバスとして運行。
- 吾妻中央高校への通学支援のため、一部路線で朝・夕の路線バスを継続
 - 大戸線と須賀尾線を統合し、＜清水～さかうえ～原町駅・吾妻中央高校＞を結ぶ新たな路線を設定
 - 権田萩生線、大柏木線は変更なし
- 坂上地区の中学生スクールバス連携は現行と同様に
 - 下校時については、さかうえ拠点での乗り換えが不要に

9

再編案の概要

【運賃等・コスト対策】

- 再編後も今と同じ運賃・価格で
 - 路線バス、フルデマンドバスともに 運賃：1乗車200円（現行同様）
 - 6か月フリーパス 30,000円（現行同様）
- 新たな財源の確保へ
 - 再編にあわせて、最近創設された国庫補助「地域内観光フィーダー系統補助金」を申請予定（※採否は現段階で未定）
 - 運行経費を賄う新たな財源の獲得を目指す → 持続可能性の確保へ

【使用車両】

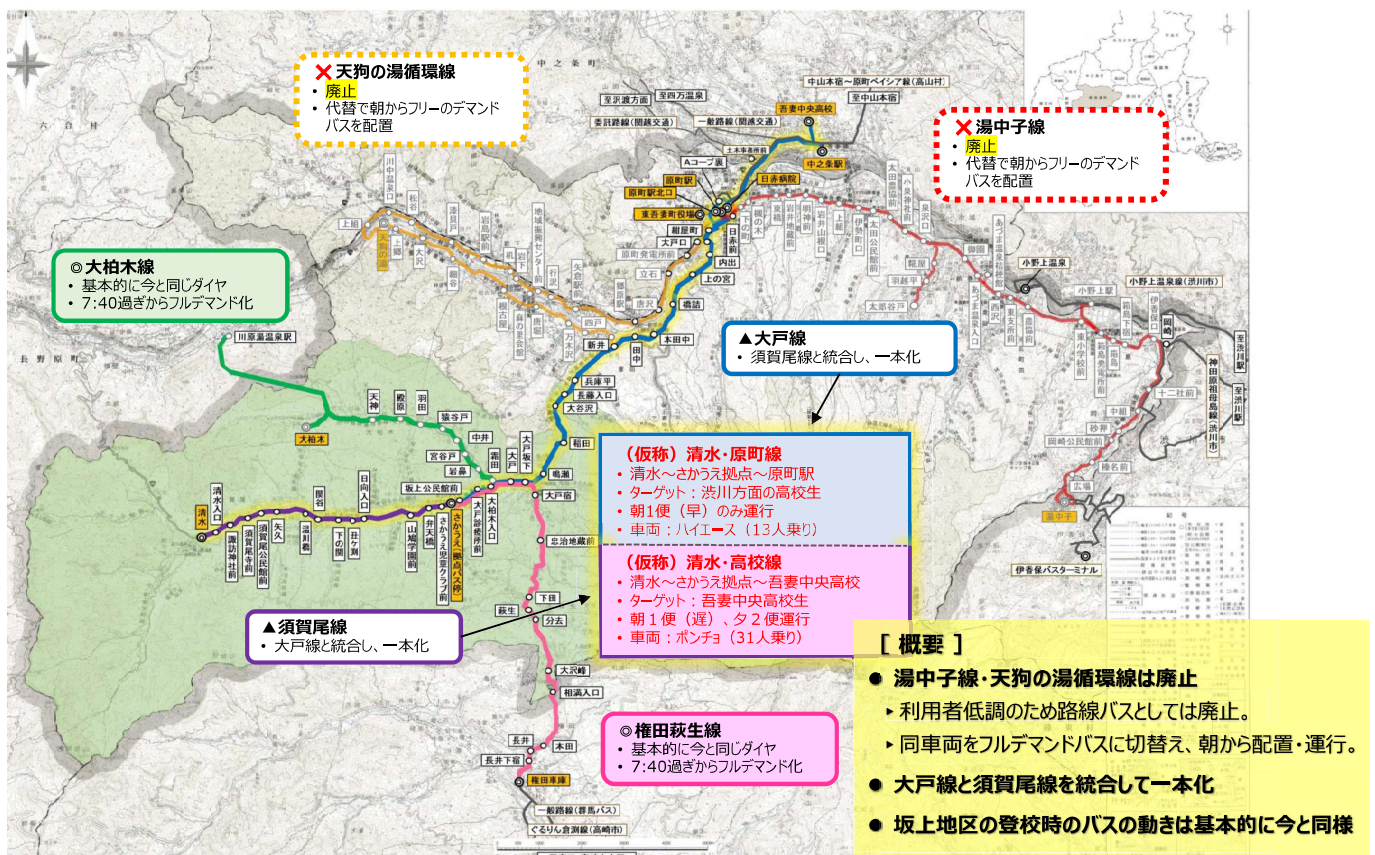
- 現行車両をそのまま利用
 - ハイエース5台（路線バス・フルデマンドバス兼用）
 - ポンチョ1台（路線バスのみ）
- 外装デザインを公募にて決定予定

10

目次

- ◆ 地域公共交通の現状・課題
- ◆ 再編案の概要
- ◆ 運行形態の再編
 - 路線バス(路線定期運行)の見直し
 - デマンドバス(区域運行)の拡充
 - 坂上方面 通学支援体制
- ◆ 運賃等の再編
- ◆ 再編スケジュール(予定)

運行体系の再編 | 路線バス(路線定期運行)の見直し



運行形態の再編 | 路線バス(路線定期運行)の見直し

	現行	見直し後
湯中子線	【ルート】 湯中子～原町駅 【運行日】 月～金 【運行時間】 始発7:14 終着18:47 【便数】 10便	● 路線バスは廃止し、フルデマンドバスに切替 ● 代替措置で、運行開始地点を東地区内に設定
天狗の湯循環線	【ルート】 原町駅～天狗の湯～原町駅 【運行日】 月～土 【運行時間】 始発6:55 終着19:08 【便数】 7便	● 路線バスは廃止し、フルデマンドバスに切替 ● 代替措置で、運行開始地点を岩島地区内に設定
大戸線	【ルート】 さかうえ(拠点バス停)～原町駅～吾妻中央高校 【運行日】 月～土 【運行時間】 始発7:00 終着18:50 【便数】 13便	● 大戸線と須賀尾線を統合し一本化 ● 新たに『(仮称)清水・原町線(朝1便)』、『(仮称)清水・高校線(朝1・夕2便)』を設定
須賀尾線	【ルート】 清水～さかうえ(拠点バス停) 【運行日】 月～土 【運行時間】 始発6:44 終着8:02 【便数】 4便	● 朝・夕のみ運行し、現行の通学支援体制を極力確保 ● (仮称)清水・原町線は運行が終了次第、フルデマンドバスとして運行する
萩生線 権田	【ルート】 権田車庫～さかうえ(拠点バス停) 【運行日】 月～土 【運行時間】 始発6:40 終着8:05 【便数】 4便	● 基本的に変更なし (※最終のさかうえ発便は廃止) ● 朝の路線バス運行が終了次第、フルデマンドバスとして運行する
大柏木線	【ルート】 大柏木～さかうえ(拠点バス停) 【運行日】 月～土 【運行時間】 始発6:45 終着7:40 【便数】 4便	● 基本的に変更なし (※最終のさかうえ発便は廃止) ● 朝の路線バス運行が終了次第、フルデマンドバスとして運行する

※現行運賃:全路線200円均一

13

運行形態の再編 | 路線バス(路線定期運行)の見直し

【再編後の運行ダイヤ : (仮称) 清水・原町線 [清水～さかうえ～原町駅] 】

- 朝1便のみ運行。運行ダイヤ(停留所・時刻)は、現行のとおり。
- 運行車両も現行のとおり。(ハイエース12人乗り)

清水	清水入口	諏訪神社前	須賀尾寺前	須賀尾公民館前	矢久	温川橋	関谷	下の関	丑ヶ淵	日向入口	山鳩学園前	弁天橋	宿※	さかうえ
6:44	6:44	6:45	6:46	6:46	6:47	6:48	6:48	6:49	6:50	6:50	6:52	6:53	6:54	着 6:55 発 7:00

坂上公民館前	大戸診療所前	大柏木入口	大戸	大戸坂下	鳴瀬	稲田	大谷沢	長藤入口	兵庫平	新井	田中	本田中	橋詰	上の宮	内出	大戸口	紺屋町	原町駅
7:00	7:01	7:02	7:03	7:03	7:04	7:05	7:06	7:07	7:08	7:10	7:11	7:12	7:13	7:14	7:15	7:16	7:17	7:18

※:名称変更「さかうえ児童クラブ前」→「宿」

14

運行形態の再編 | 路線バス(路線定期運行)の見直し

【再編後の運行ダイヤ：(仮称)清水・高校線〔清水～さかうえ～吾妻中央高校〕】

- 朝1便、夕方2便のみ運行。運行ダイヤ(停留所・時刻)は、現行のとおり。
- 運行車両は、小型バス(ポンチョ(33人乗り))を使用。

【行き】

清水	清水入口	諏訪神社前	須賀尾寺前	須賀尾公民館前	矢久	温川橋	関谷	下の関	丑ヶ渚	日向入口	山鳩学園前	弁天橋	宿※	さかうえ	坂上公民館前	大戸診療所前	大柏木入口	大戸	大戸坂下
7:29	7:29	7:30	7:31	7:31	7:32	7:33	7:33	7:34	7:35	7:35	7:37	7:38	7:39	着 7:40	発 7:42	7:42	7:43	7:44	7:45

鳴瀬	稲田	大谷沢	長藤入口	兵庫平	新井	田中	本田中	橋詰	上の宮	内出	大戸口	紺屋町	原町駅	日赤前	日赤病院	Aコープ裏	東吾妻町役場	原町駅北口	中之条駅	吾妻中央高校	
7:46	7:47	7:48	7:49	7:50	7:52	7:53	7:54	7:55	7:56	7:57	7:58	7:59	着 8:00	発 8:01	8:01	8:02	→	→	8:04	→	8:19

※:名称変更「さかうえ児童クラブ前」→「宿」

15

運行形態の再編 | 路線バス(路線定期運行)の見直し

【再編後の運行ダイヤ：(仮称)清水・高校線〔清水～さかうえ～吾妻中央高校〕】

【帰り】

吾妻中央高校	中之条駅	原町駅北口	東吾妻町役場	Aコープ裏	日赤病院	日赤前	原町駅	紺屋町	大戸口	内出	上の宮	橋詰	本田中	田中	新井	兵庫平	長藤入口	大谷沢	
16:10	→	16:25	→	16:27	16:29	16:30	着	発	16:33	16:34	16:35	16:36	16:37	16:38	16:39	16:40	16:42	16:43	16:44
18:10	→	18:25	→	18:27	18:29	18:30	18:31	18:32	18:33	18:34	18:35	18:36	18:37	18:38	18:39	18:40	18:42	18:43	18:44

稲田	鳴瀬	大戸坂下	大戸	大柏木入口	大戸診療所前	坂上公民館前	さかうえ	宿※	弁天橋	山鳩学園前	日向入口	丑ヶ渚	下の関	関谷	温川橋	矢久	須賀尾公民館前	須賀尾寺前	諏訪神社前	清水入口	清水
16:45	16:46	16:47	16:48	16:49	16:49	16:50	16:50	16:51	16:52	16:53	16:55	16:55	16:56	16:57	16:58	17:00	17:00	17:00	17:01	17:01	17:02
18:45	18:46	18:47	18:48	18:49	18:49	18:50	18:50	18:51	18:52	18:53	18:55	18:55	18:56	18:57	18:58	19:00	19:00	19:00	19:01	19:01	19:02

※:名称変更「さかうえ児童クラブ前」→「宿」

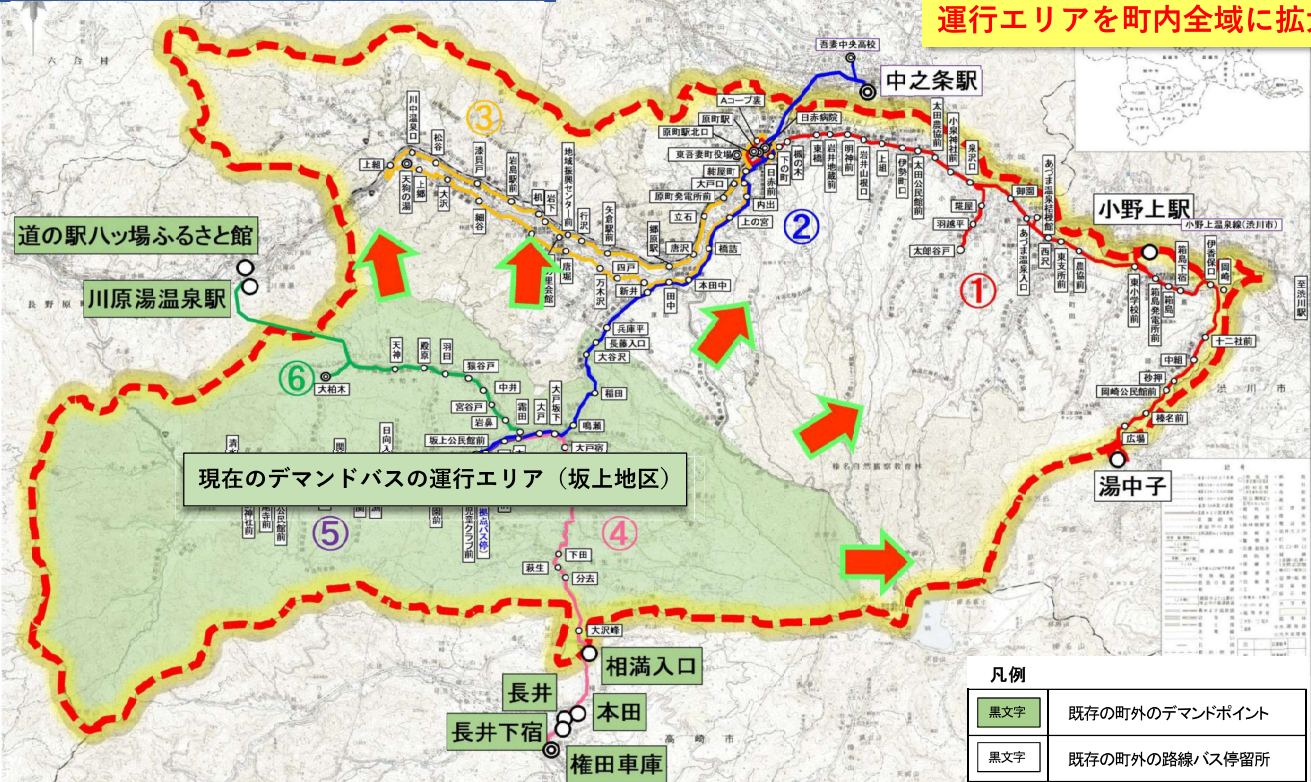
16

運行形態の再編 | デマンドバス(区域運行)の拡充

【デマンド運行エリア拡大イメージ】

※地図内のバス路線図は現行のもの

運行エリアを町内全域に拡大



※拡充後の町外ポイントについては、上記の既存デマンドポイント・路線バス停留所を中心に調整中。
※現行同様、町外ポイント同士の移動は禁止の予定。

17

運行形態の再編 | デマンドバス(区域運行)の拡充

	現行	拡充後
運行区域	- 坂上地区 + 一部町外ポイント(7か所) - 町外⇄町外の移動は禁止	- 町内全域 (※町外ポイントは、既設を中心に調整中) - 町内については1エリア制
運行方式	- ミーティングポイント(停留所)型 - 坂上地区内に86か所あり、ポイント間を移動可	- ドアツードア型 - 運行ダイヤに縛られず、自宅近く～目的地付近まで
利用対象	誰でも可	誰でも可
使用車両	- ハイエース(乗客定員:9) : 2台 - ハイエース(乗客定員:13) : 3台 計5台	- ハイエース(乗客定員:9) : 2台 - ハイエース(乗客定員:13) : 3台 計5台
運行日時	月～土 (祝日を除く) 8:00～19:00	毎日 7:00～19:00 ※早朝は路線バスとして走る車両もあるため、全5台がフルデマンドバスとして運行開始するのは、7:40頃以降。 ※おおよそ16時以降からは、坂上地区・中高生のスクールバス対応等の兼ね合いで、基本3台体制に。 ※日曜・祝日については、終日2～3台運行の予定。
予約方法	電話のみ	電話、スマホアプリ、Web
予約受付時間	- 利用希望日時の7日前から1時間前まで ※希望日時に予約がとれるかは他の予約状況次第。 - 電話予約受付: 月～土(祝日・年末年始を除く) 8:00～17:00	- 利用希望日の7日前から直前まで ※希望日時に予約がとれるかは他の予約状況次第。 - 電話予約受付: 月～土(祝日・年末年始を除く) 8:00～17:00 ※日・祝日・年末年始も、スマホアプリ等からは予約可能。

18

運行形態の再編 | デマンドバス(区域運行)の拡充

【路線バス・デマンドバスの長所・短所】

	路線バス	フルデマンドバス
長所	- 決まった時間に乗れて、決まった時間に目的地に着ける。(定時性あり) - 予約がいない。	- 運行ルートや時刻に縛られず運行できる(自由度:高) - ドアツードア方式で、自宅近く～目的地付近で利用可能 - 乗客0での運行は無い
短所	- 決まったダイヤ(停留所・時刻)でしか利用できない。(自由度:低) - 停留所が遠い可能性あり - 乗客0でも運行してしまう。	- 乗車時刻や到着時刻が一定でない。(定時性なし) - 予約が必要。

路線バス・フルデマンドバス、どちらも一長一短あり

- アンケート等の結果も踏まえ、基本的にフルデマンドバスに切替えつつ、定時性が必要な朝夕の通学時間帯には路線バスの運行も継続。
- 両方の長所を掛け合わせたハイブリッド方式の運行形態を維持。

19

運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制

【現状の通学支援体制】

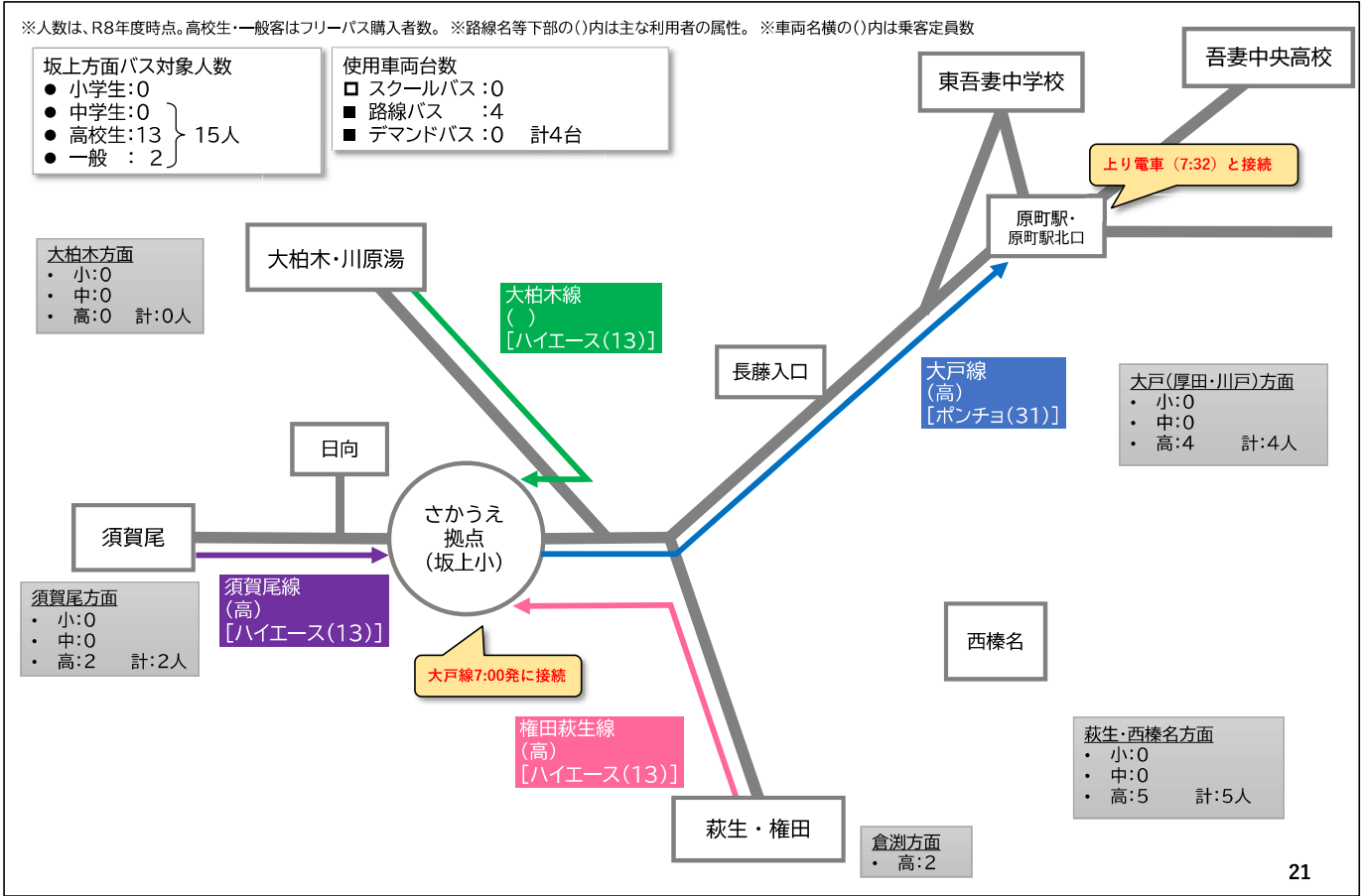
- 令和3年1月から坂上地区デマンドバスの運行開始とあわせて、坂上地区におけるスクールバスとの連携が開始。「さかうえ」バス停を拠点に、登校時は路線バスと、下校時はデマンドバスとがそれぞれスクールバスと接続し、坂上方面の中高生の通学支援を実施。
 - 登校時：各方面から拠点バス停に児童・生徒を送迎し、スクールバス及び大戸線で原町方面へ
 - 下校時：中学校からスクールバス、吾妻中央高校から大戸線が運行し、拠点バス停でデマンドバスと乗り継ぎさせ、各自の最寄りの乗降ポイントへ送迎。

【再編後】

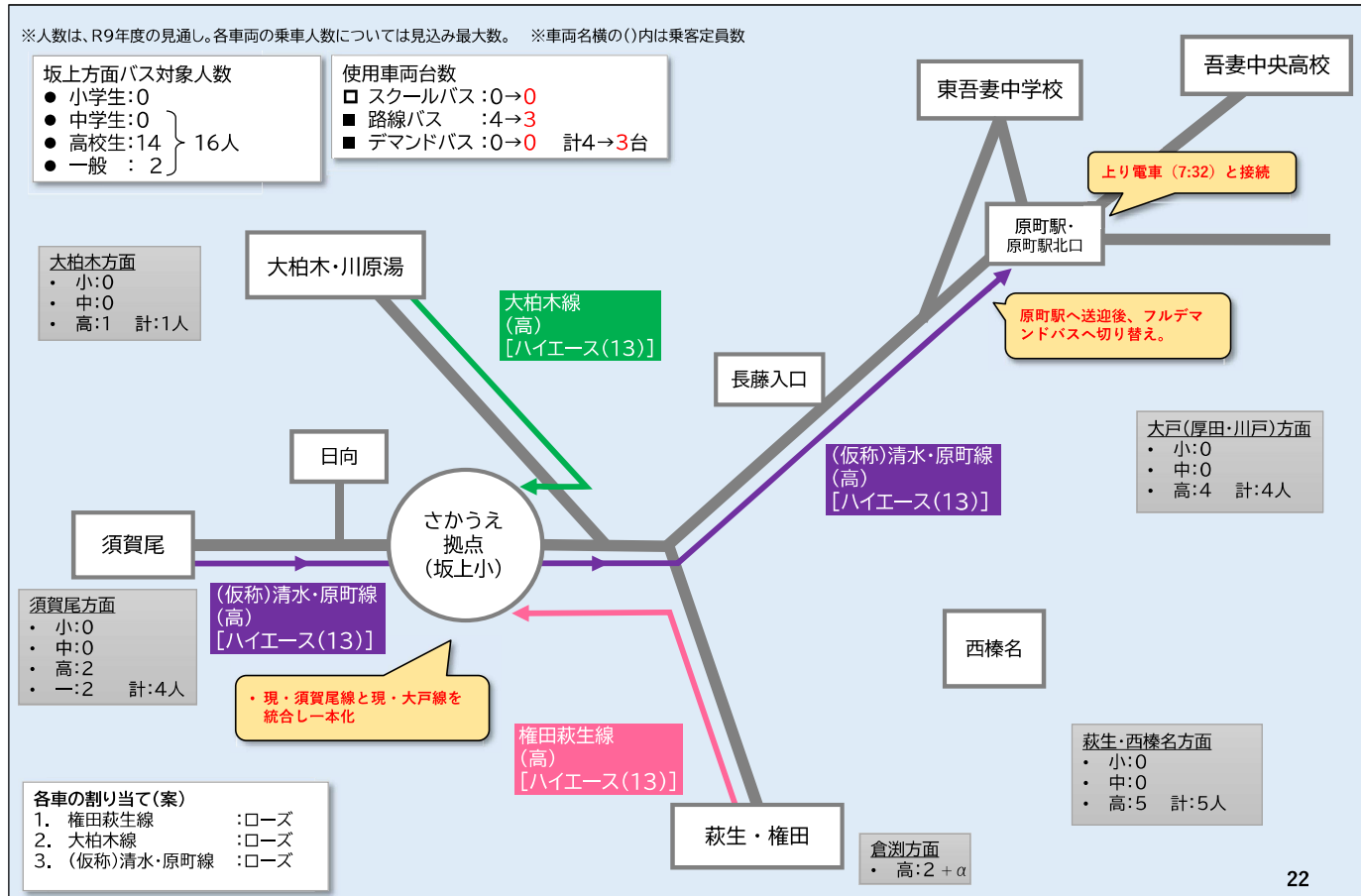
- 現行の小・中学生、高校生の通学支援体制を極力維持しながら、フルデマンドバスを活用していく。
- 中学生の下校の足をフルデマンドバスに置き換え、帰宅時の乗り換えを不要に
 - ・スクールバス時間帯は一部のフルデマンドバス車両を当該中学生輸送専用で運行。
 - ・乗降場所は、現行のとおり。
- 拠点バス停での路線バスとデマンドバスとの乗り継ぎ連携は継続
 - ・基本対応：中学生の送迎を終えたフルデマンドバスが、拠点バス停に戻り、高校生等の対応に回る。
 - ・権田・萩生方面、大柏木方面は、フルデマンドバスが対応。
 - ・須賀尾方面は、路線バス（清水・高校線）でそのまま帰路に。

20

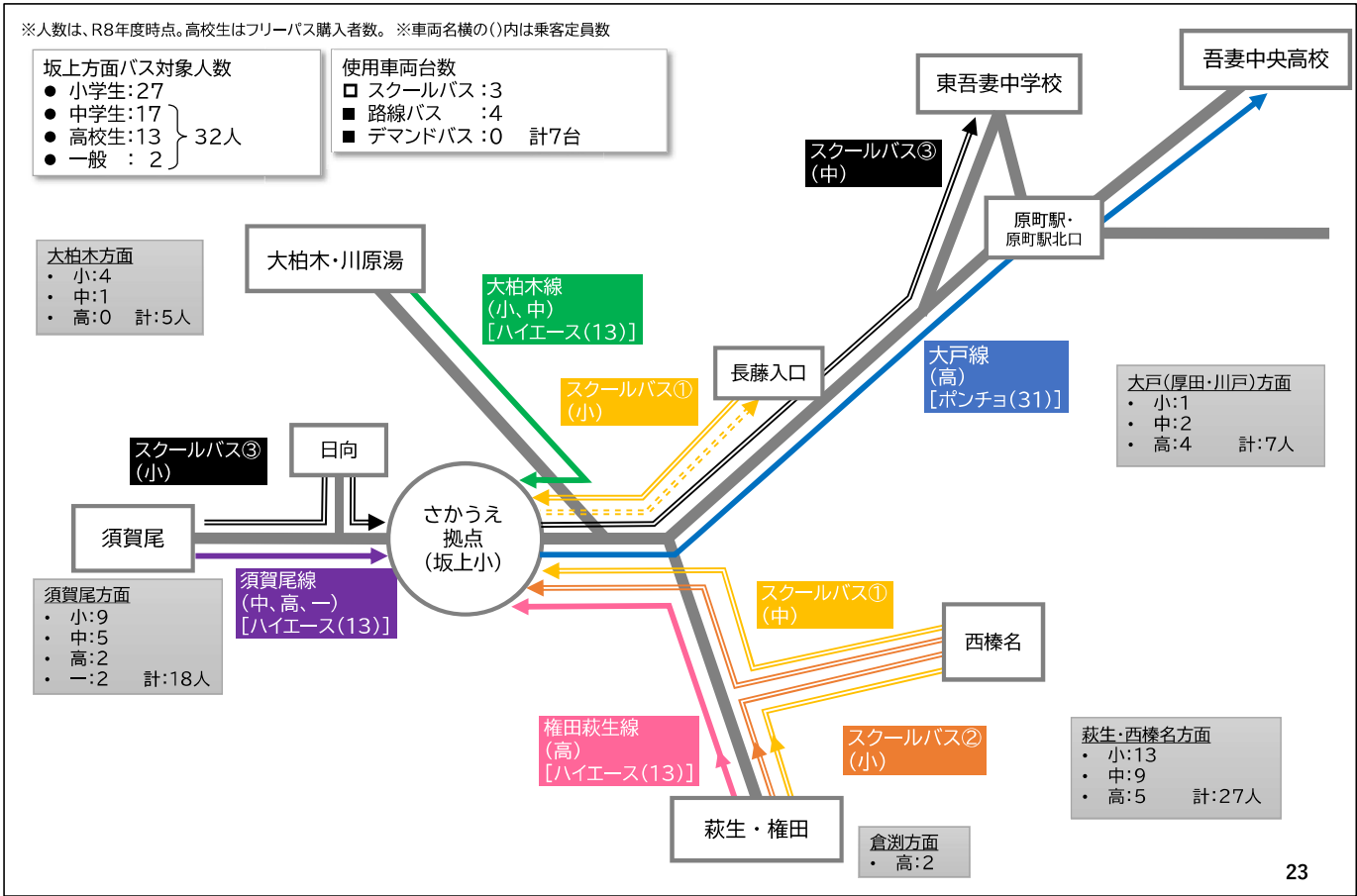
運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【現行】・平日・行き(早)>



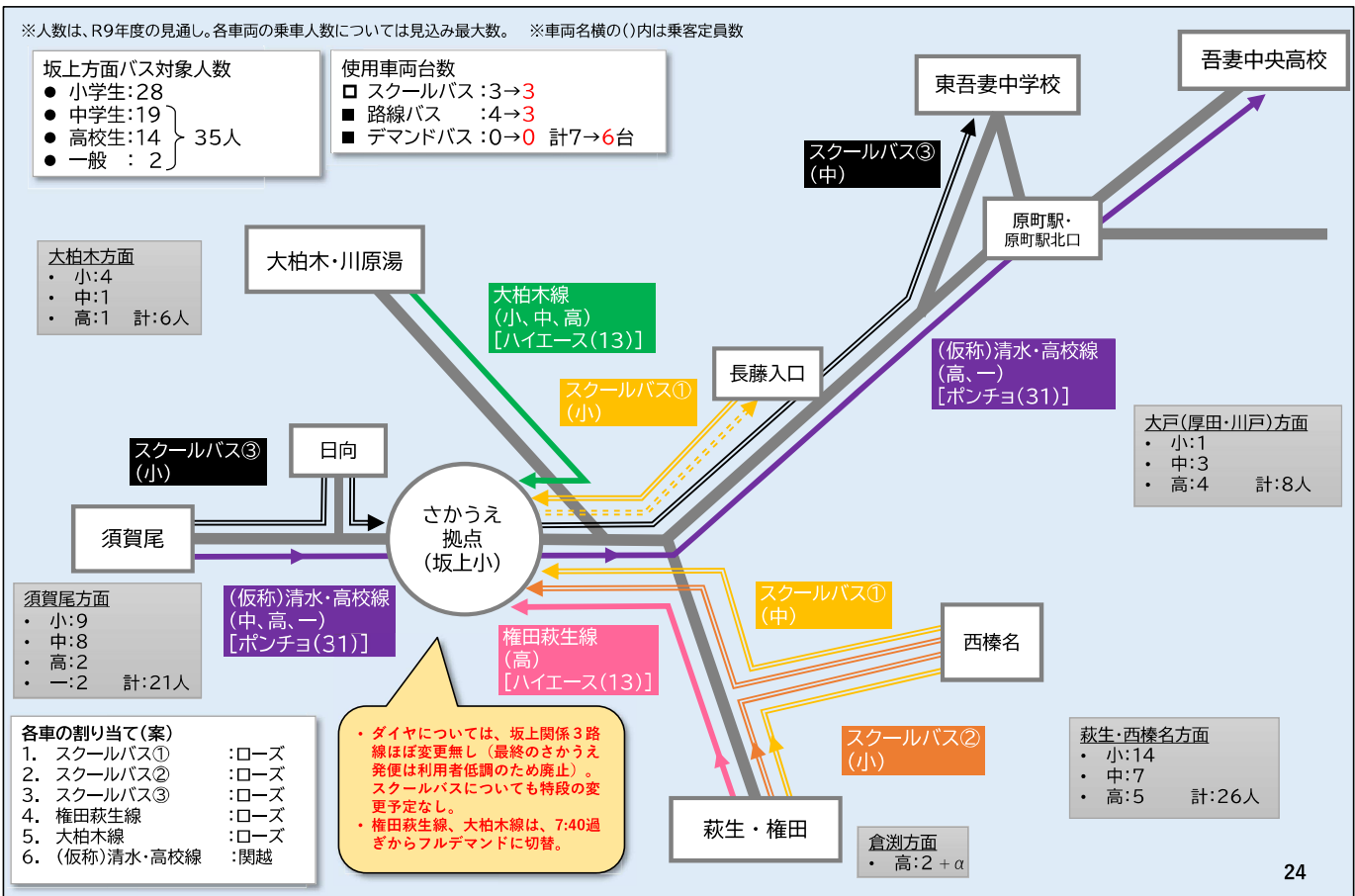
運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【再編後】・平日・行き(早)>



運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【現行】・平日・行き(遅)>



運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【再編後】・平日・行き(遅)>



運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【現行】・平日・帰り>

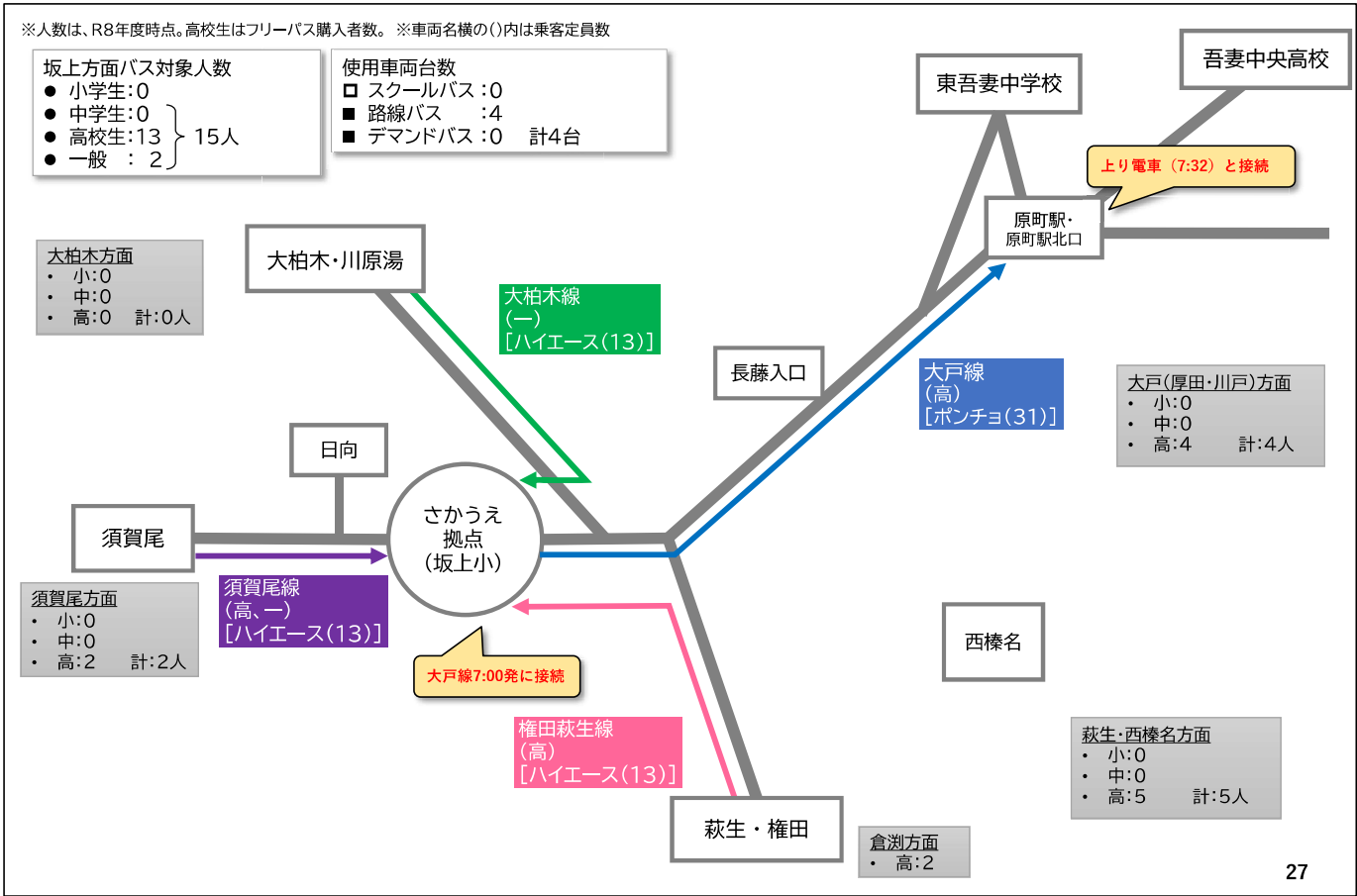
※人数は、R8年度時点。高校生はフリーパス購入者数。※車両名横の()内は乗客定員数



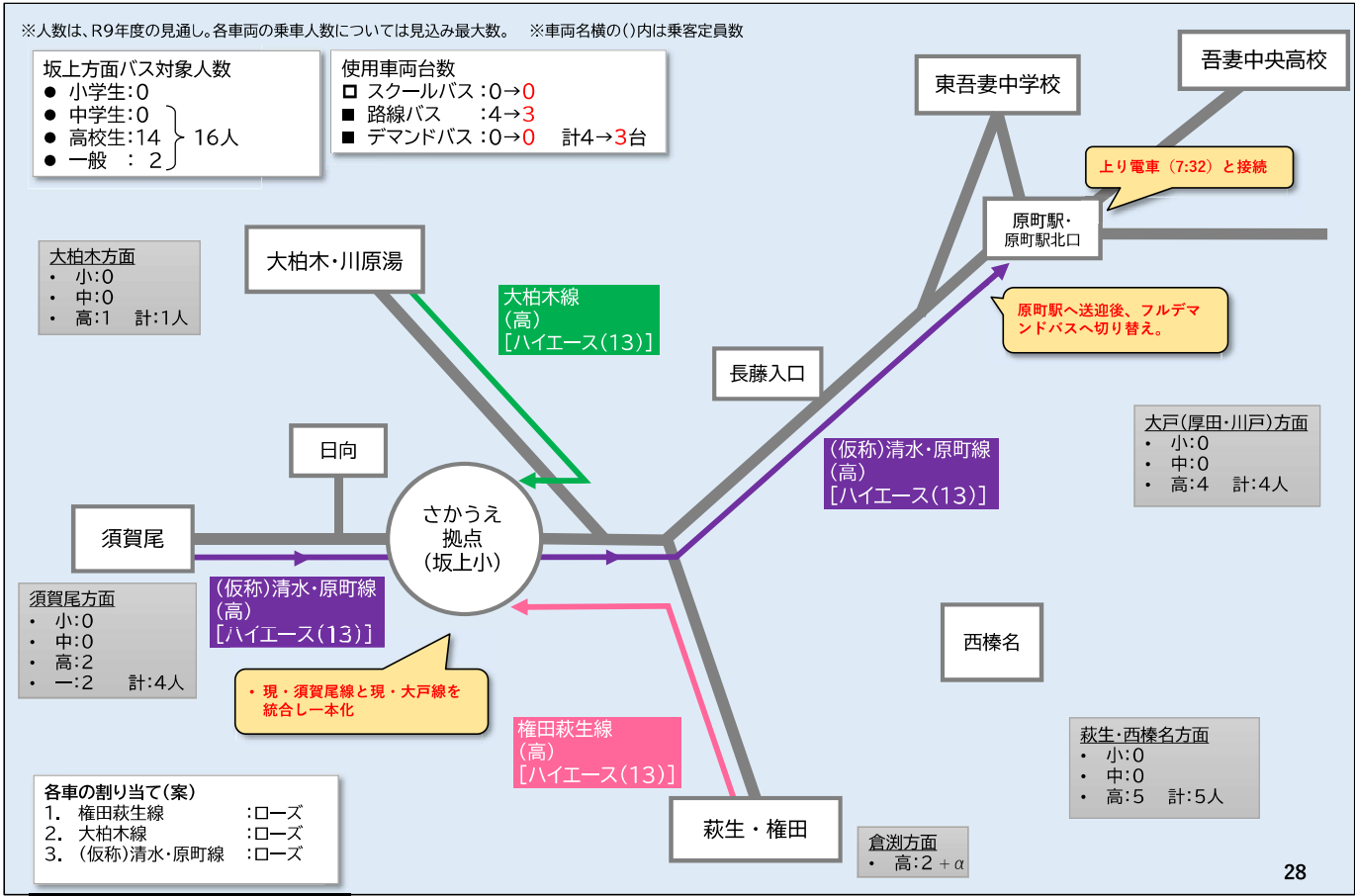
※人数は、R9年度の見通し。 ※車両名横の()内は乗客定員数



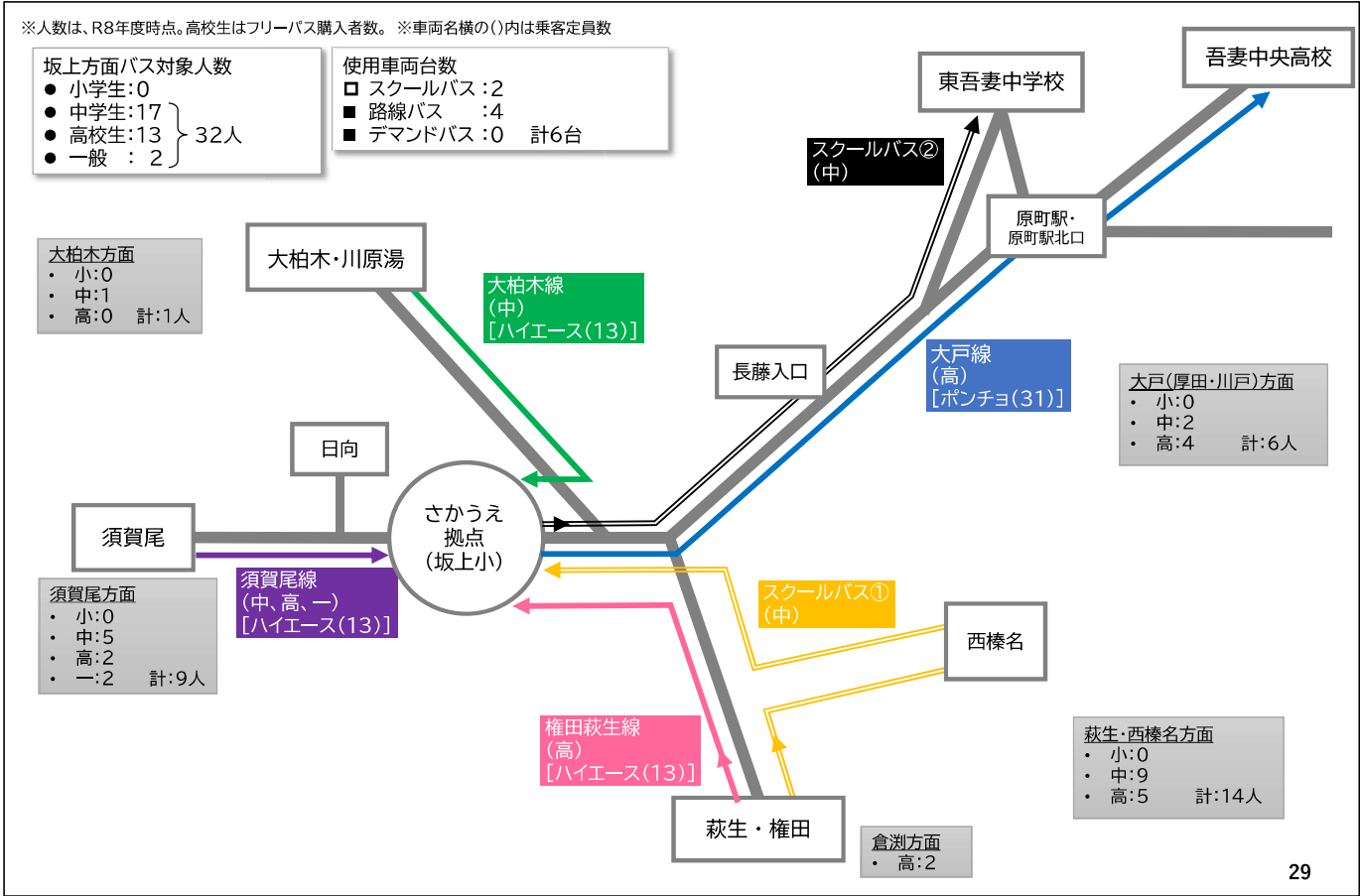
運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【現行】・土曜・行き(早)>



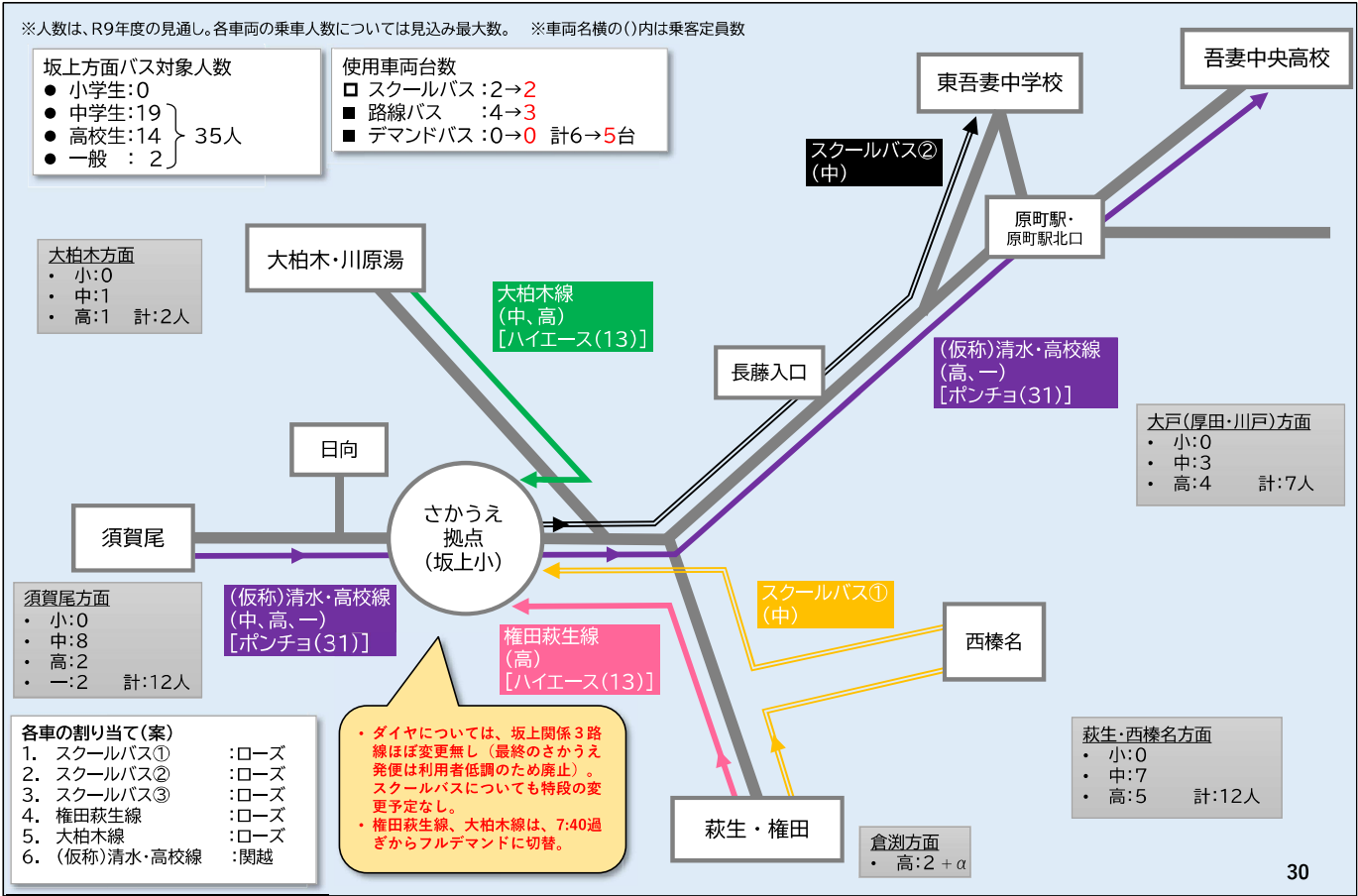
運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【再編後】・土曜・行き(早)>



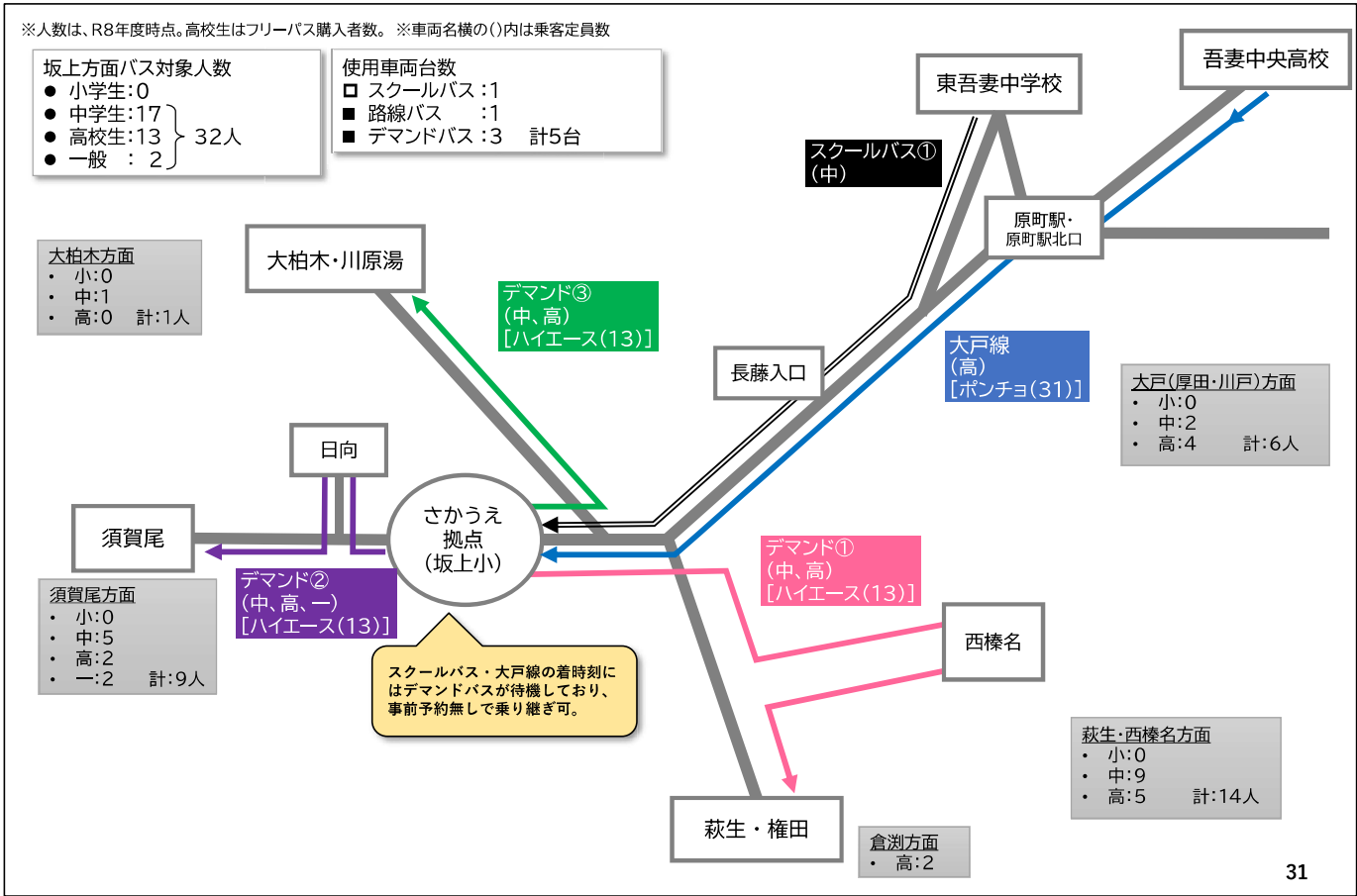
運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【現行】・土曜・行き(遅)>



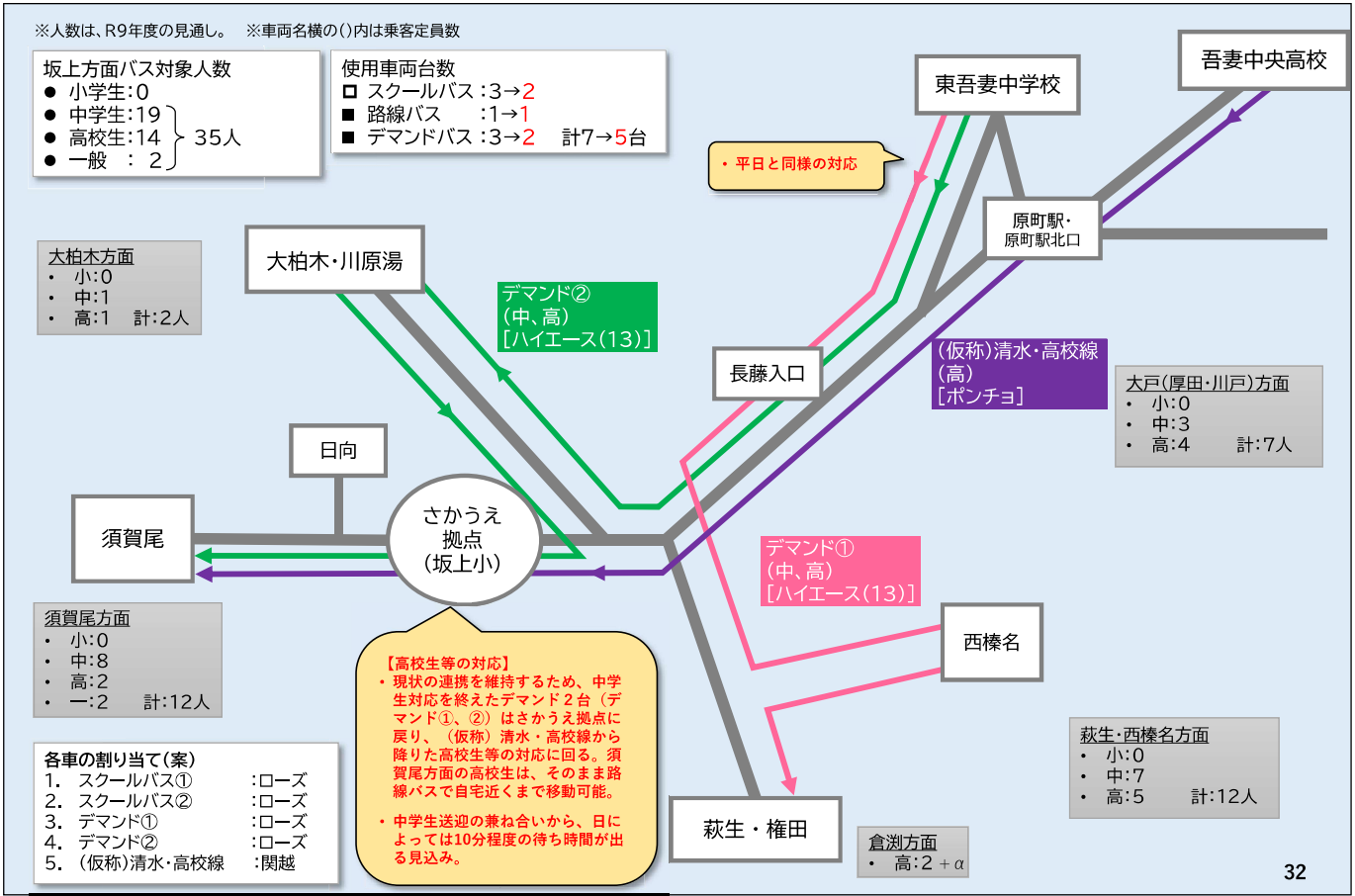
運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【再編後】・土曜・行き(遅)>



運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【現行】・土曜・帰り>



運行形態の再編 | 坂上方面 通学支援体制 <【再編後】・土曜・帰り>



目 次

- ◆ 地域公共交通の現状・課題
- ◆ 再編案の概要
- ◆ 運行形態の再編
 - 路線バス(路線定期運行)の見直し
 - デマンドバス(区域運行)の拡充
 - 坂上方面 通学支援体制
- ◆ 運賃等の再編
- ◆ 再編スケジュール(予定)

運賃等の再編

- 基本的に、再編後も現行と同様とします。

	現行	再編後
基本運賃等	・ 路線バス・デマンドバスともに1乗車 ・ 大人（中学生以上）：200円 ・ 小人（小学生以下）：100円 ・ 障害のある方：100円	● 変更なし
フリーパス	・ 6か月フリーパス（30,000円） ・ 路線バス、デマンドバス両方で利用可 ・ 基本運賃半額対象者は、上記の半額に。	● 変更なし
1日乗車券	・ 1枚400円 ・ 1日乗り放題で、路線バス、デマンドバス両方で利用可 ・ 免許返納者支援で15枚交付	● フルデマンドバスとなり、複数路線を乗り継ぐ利用が減る見込みのため、廃止 ● ただし、免許返納者支援の継続のため、別途利用券等を設定予定

目 次

- ◆ 地域公共交通の現状・課題
- ◆ 再編案の概要
- ◆ 運行形態の再編
 - 路線バス(路線定期運行)の見直し
 - デマンドバス(区域運行)の拡充
 - 坂上方面 通学支援体制
- ◆ 運賃等の再編
- ◆ 再編スケジュール(予定)

再編スケジュール(予定)

	R8年度					R9年度	
	9月	10月	11月	12月	1-3月	4-9月	10月～
地域公共交通再編	準 備					実証 運行	本格 運行
	★法定協#34 (9/24)	★再編案パブリックコメント (10/1～10/30)	★協議運賃分科会 ・運賃変更案 上程 ★法定協#35 ・再編案 上程	★変更認可申請	★説明会 ★周知・広報	★実証運行開始予定 (4月)	★本格運行開始予定 (10月)